

- ◆企画名 プチ陶芸体験 in 大阪
日 程 2017年11月12日(日)
場 所 大阪(新世界周辺)
参加者数 22名(ピア・サポータ1名、研修生1名、日本人学生13名、留学生7名)
目 的

陶芸用の粘土で泥だんごを作ることによって日本の遊びを手軽に感じてもらい、また新世界に行くことで大阪の下町文化にも触れてもらう。さらに、日本人学生と留学生の交流促進を目的とする。

内 容

- 10:30 参加者受付
10:40 全体説明
11:00 関大前駅より電車で移動(天下茶屋行に乗車)
11:40 あべのハルカス前「てんしば」で昼食
12:40 堀越陶芸ビルへ移動
13:00 体験(輝く泥だんごを作ろう)
14:00 ジャンジャン横丁、通天閣観光(新世界エリア)
15:30 参加者解散、地下鉄動物園前駅周辺でスタッフはフィードバック



効 果

- ・留学生は泥だんご作りという日本の遊びに触れることができ、日本人学生は陶芸の土で作ったり、色付けしたりすることでひと味違う日本の遊びを体験できた。
- ・新世界周辺を班で観光することで、学生同士の会話が弾み交流促進につながった。

改 善 点

- ・参加費の集金日を知らせるリマインドメールが、参加者にきちんと届いているのか不安だった。
→メール文に要返信と記載し、いつなら集金できるか参加者に返信してもらうようにする。
- ・広報期間が短くなってしまい、参加者を集めることが大変だった。
→前もって必要な提出書類を作成する期限を自分たちで決め、広報期間をしっかりとれるようにする。
- ・参加者同士が仲良くなるまでに時間がかかってしまった。
→アイスブレイクの時間を多めに設定する。

感 想

企画実施のために必要な書類の提出が大幅に遅れてしまったので、企画自体がきちんと行えるかなどの不安点がたくさんあった。しかし、企画当日は参加者の誰も遅刻をせず、企画中もスタッフの指示に耳を傾けてくれ、自分たちの予想よりよい企画になった。お昼ご飯をてんしばでみんなで食べたことも仲を深めるのによかったと思う。特にハプニングやアクシデントなく企画が実施でき安心した。反省点もたくさんあったので、今後の企画に今回の反省点を生かし、もっとよい企画を作りたいと思う。